

第37回カレッジ川柳会月報

第三十七回カレッジ川柳会月報（九月例会結果報告）

日時 … 令和元年九月二十五日（水）午後一時～四時

場所 … 日の出公民館・第二会議室

講師 … 佐藤公江（千葉県川柳作家連盟理事）

出席者 …（順不同・敬称略）

井上慧姑、菅野澄ゑ、清田アキラ、谷口勝、
両角節児、山岸順、山口のぼん、黒崎与三坊

課題「ラフ」互選句 佐藤公江 講評

「1点」

タメ口でうっかり会話上司にも	慧姑
チェックシャツ綿パン合わせ靴素足	澄ゑ
父の日は婿とビールをラフに天	のぼん
Tシャツに選手サインを書きなぐる	与三坊
チャンピオン計算されたラフファイト	勝
景品だけ狙い書いてるアンケート	順
ラフに打ちボール失い闇の奥	アキラ
背広止めカジュアル服で勤め行く	節児
誕生日純米酒ミニラフに旨	のぼん
ノ―天気吹く前芝生後はラフ	アキラ

「2点」

やってます毎日丸くする掃除	順
下着かと思いたくなるハイティーン	のん紀
フェアウエー器用に避けてプレーする	勝
街かつ歩露出気味の子眩しすぎ	澄ゑ
ラフプレーゲーム壊してブーイング	節児
安心の年金プラン不安です	勝

「3点」

義理でする見合い着て行くド派手シャツ	与三坊
だらしなく見せず着こなす男前	のん紀
白鵬の強さ先手のラフファイト	与三坊
ラグビーのタックル真似る聞かん坊	与三坊
断捨離で家も心もシャボン玉	慧姑

「5点」

日課ですパジャマ姿のゴミ出し日	順
-----------------	---

「6点」

平服の言葉真に受け恥をかく	のん紀
---------------	-----

「講師の句」

花嫁の過去をジャージが来てバラシ	公江
クールビズ慣れてネクタイいやになり	公江
普段着で生きた女の子育て記	公江
個性とは言わずだらしが無いと責め	公江

第37回カレッジ川柳会月報

課題「いよいよ」二人選 山岸順 選

「秀」

喜寿となり免許返納迫られる
 覚悟する手術する日が近づいた
 マドンナに好きよと言われ目が醒める
 一夜明け独身貴族別れ告げ
 お見合いの返事せかさ腹決めた

与三坊
 節 児
 アキラ
 のん紀
 のん紀
 のん紀

「客」

段差ないつまずいて古い自覚する
 守護神が九回に出て勝ち決める
 生活が転んで気付く一人者
 財産が少ない程に蟻地獄
 入口に並んだ列が動き出す

澄 彖
 与三坊
 慧 姑
 慧 姑
 節 児

「人」

目のかすみ値段読めずに勘で買う

与三坊

「地」

夢に見た世界一周銅鑼が鳴る

勝

「天」

誰が来る確認したい生前葬

慧 姑

「自句」

長生きのしすぎで預金底をつき
 ハードルが上がりがりつづける消費税
 アリのように働いてアリにはなれず

順 順 順

課題「いよいよ」二人選 佐藤公江 選

「惜しい句」

段差ないつまずいて古い自覚する
 覚悟する手術する日が近づいた
 守護神が九回に出て勝ち決める

澄 彖
 節 児
 与三坊

「添削句」

手術する日が近づいて覚悟する

与三坊

「添削句」

守護神が九回裏に決める

慧 姑

「添削句」

生活が転んで気付く一人者
 家の中転んで気付く古いひとり

慧 姑

「添削句」

財産が少ない程に蟻地獄
 財産の残り少ない蟻地獄

慧 姑

「秀」

これを機に師範挑戦更に加え
 待っていた来たよ来た来た出番来た
 入口に並んだ列が動き出す

のぼん
 節 児
 節 児

複雑な消費税誰のため

勝

ハードルが上がりがりつづける消費税

順

「客」

五輪まで生きる目標先延ばし
 お見合いの返事せかさ腹決める
 目のかすみ値段読めずに勘で買う

与三坊
 のん紀
 与三坊

第37回カレッジ川柳会月報

長生きのしすぎで預金底をつき
健康の自信も遂にガタがくる

順
与三坊

「人」
喜寿となり免許返納迫られる

与三坊

「地」
夜明け前捕鯨船団影静か

勝

「天」
夢に見た世界一周銅鑼が鳴る

勝

自由吟 佐藤 公江 選

「秀」

人は直ちに死ねないよ名医言う

のぼん

蟻ん子の大きさ競う暑い夏

慧 姑

口先の介入だけで株価振れ

勝

次世代の通信機器に期待寄せ

節 兎

パワーくれたヒマワリ終りすすき待つ

澄 糸

低気圧黙って通過待つ夫

与三坊

子や孫の逃げる老後の二千万

与三坊

古希過ぎて効かぬブレーキ自制心

アキラ

定年後妻の後ろで待機する

順

高級魚無理して食べる苦いワタ

与三坊

「客」

嘘隠し逃げる背中へささる刺

のん紀

コンビニのおにぎり今は母の味

順

ミサイルを花束にしてラブコール

順

高騰のサンマ祭りの心意気

与三坊

今更にほしい区役所ゆっくり課

慧 姑

「人」
頬を張る相撲に見えぬ様式美

与三坊

「地」
存続の使命背負って婿になる

のん紀

「天」
終活に贈る心のシュレッダー

勝

お知らせ

次回十月例会予定

日時…十月二十三日(水)午後一時～四時

場所…日の出公民館・第二会議室

①課題「息切れ」三句以上(互選)

②課題「分かれ目」三句以上(二人選)

※①②とも十月十七日までに事務局あて投句願います。

締め切り期限の厳守をお願いします。

投句を一括して選者に送るため、期限に遅れると没句となります。

③「自由吟」三句以上(佐藤公江選)

※例会当日に句箋で投句願います。